

生駒市規則第10号

生駒市風致地区条例施行規則をここに公布する。

平成25年3月26日

生駒市長 山下 真

生駒市風致地区条例施行規則

(趣旨)

第1条 この規則は、生駒市風致地区条例（平成24年12月生駒市条例第58号。以下「条例」という。）の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

(風致地区内における行為の許可申請又は協議)

第2条 条例第2条第1項の許可の申請又は同条第3項の規定による協議は、風致地区内行為許可申請・協議書（様式第1号）を2部提出して行うものとする。

2 前項の許可申請・協議書には、様式第2号による設計書のほか、次の表の左欄に掲げる行為の区分に応じ、同表の右欄に掲げる図書を添付しなければならない。

1 条例第2条第1項第1号に掲げる行為	(1) 行為地、方位、道路及び目標となる地物を明示した2,500分の1以下の付近見取図（以下「付近見取図」という。） (2) 現況図 (3) 行為の施行方法を明らかにした配置図、平面図、断面図及び2面以上（正面、側面図）の色刷り立面図（建築物の色刷り立面図については、4面とする。） (4) 植栽の状況及び植栽の計画を明らかにした図面（建築物の新築の場合に限る。） (5) 登記事項証明書（建築物の場合に限る。） (6) 地籍図（登記所に備え付けられている場合に限る。） (7) その他市長が必要と認める図書
2 条例第2条第1項	(1) 付近見取図

第2号に掲げる行為	(2) 現況図 (3) 色彩の変更部分を明らかにした図面で市長が認めるもの (4) その他市長が必要と認める図書
3 条例第2条第1項第3号、第4号、第6号及び第7号に掲げる行為	(1) 付近見取図 (2) 現況図 (3) 行為の施行方法を明らかにした平面図、断面図、構造図及びのり面断面図 (4) 植栽の状況及び植栽の計画を明らかにした図面 (5) 登記事項証明書 (6) 地籍図（登記所に備え付けられている場合に限る。） (7) その他市長が必要と認める図書
4 条例第2条第1項第5号に掲げる行為	(1) 付近見取図 (2) 現況図 (3) 行為の施行方法を明らかにした図面で市長が認めるもの (4) 登記事項証明書 (5) 地籍図（登記所に備え付けられている場合に限る。） (6) その他市長が必要と認める図書

3 条例第2条第1項の規定により許可を受けた事項又は同条第3項の規定により協議した事項を変更しようとするときは、風致地区内行為変更許可申請・協議書（様式第3号）を2部提出して行うものとする。

4 前項の変更許可申請・協議書には、第2項の表の左欄に掲げる行為の区分に応じ、同表の右欄に掲げる図書（変更の箇所を明示したもの）を添付しなければならない。ただし、変更の箇所がない図書については、省略することができる。

（許可標識の掲示）

第3条 条例第2条第1項の許可を受けた者は、許可を受けた行為の期間中、当該行為地の見やすい場所に風致地区内行為許可標識（様式第4号）を掲示しておかなければならない。

（行為完了の届出）

第4条 条例第2条第1項の許可を受けた者で行為完了の届出を求められたものは、当該行為が完了した日から5日以内に、風致地区内行為完了届出書（様式第5号）を提出しなければならない。

（許可申請の取下げ）

第5条 条例第2条第1項の許可の申請を行った者又は同条第3項の規定による協議の申出を行った者は、市長が許可又は協議をする前に当該申請又は申出を取り下げるときは、風致地区内行為許可申請（協議）取下届（様式第6号）により、その旨を市長に届け出なければならない。

（行為の取りやめ）

第6条 条例第2条第1項の許可を受けた者、同条第3項の規定による協議を行った者又は条例第3条の規定による通知を行った者は、当該許可、協議又は通知に係る行為の全部又は一部を取りやめたときは、風致地区内行為取りやめ届（様式第7号）により、その旨を市長に届け出なければならない。

（協議を要する公共的団体）

第7条 条例第2条第3項の規則で定める公共的団体は、次に掲げるものとする。

- (1) 独立行政法人都市再生機構
- (2) 独立行政法人森林総合研究所
- (3) 独立行政法人労働者健康福祉機構
- (4) 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
- (5) 独立行政法人水資源機構
- (6) 独立行政法人中小企業基盤整備機構
- (7) 独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構
- (8) 独立行政法人環境再生保全機構
- (9) 独立行政法人国立病院機構

(10) その他市長が適当と認める公共的団体

(風致地区内における行為の通知)

第8条 条例第3条の規定による通知は、風致地区内行為通知書(様式第8号)を提出して行うものとする。

2 条例第3条の規定により通知した行為の内容を変更しようとする者は、風致地区内行為変更通知書(様式第9号)により市長に通知しなければならない。

3 前2項の通知書には、付近見取図及び行為の概要を表示した図面を添付しなければならない。

(植栽面積の算定)

第9条 条例第5条第1項第1号ア(エ)の植栽の面積は、次の表(5の項を除く。)の左欄の区分に応じ、同表の右欄の面積の合計について算定する。この場合において、植栽には、高さが1メートル以上の樹木が1本以上存することを要する。

1 高木(高さが2.5メートル以上の樹木をいう。以下同じ。)	1本につき7平方メートル
2 中木(高さが1メートル以上2.5メートル未満の樹木をいう。以下同じ。)	1本につき3平方メートル
3 低木(高さが0.5メートル以上1メートル未満の樹木をいう。以下同じ。)	1本につき1平方メートル
4 芝生等	水平投影面積
5 樹林又は群植	水平投影面積
備考 1 高木、中木及び低木の1本当たりの植栽の面積の算定については、樹冠の水平投影面積がこの表の右欄の面積を超えるときは、当該水平投影面積について算定することができる。 2 高さが0.5メートル未満の樹木は、芝生等を含むものとする。 3 高さが1メートル未満の樹木は、樹林又は群植に含まないものとする。	

2 条例第5条第1項第6号アの木竹が保全され、又は適切な植栽が行われる土地の面積は、前項の表(5の項を除く。)(森林の区域(市街化区域を除く。))に

おける土地の開墾その他の土地形質の変更に係る木竹が保全され、又は適切な植栽が行われる土地の面積にあっては、3の項及び4の項を除く。)の左欄の区分に応じ、同表の右欄の面積の合計について算定する。この場合において、植栽には高さが1メートル以上の樹木が1本以上存することを要する。

- 3 前項の場合において、条例第5条第1項第6号アの木竹が保全され、又は適切な植栽が行われる土地が、第1項の表の5の項の左欄の区分に該当するときは、同項の右欄の面積について算定することができる。

(地位の承継)

第10条 条例第6条第1項の規定による地位の承継の届出は、風致地区内行為許可に基づく地位承継届出書(様式第10号)を提出して行うものとする。

- 2 条例第6条第2項の規定による地位の承継の承認の申請は、風致地区内行為許可に基づく地位承継承認申請書(様式第11号)を2部提出して行うものとする。

(身分を示す証明書)

第11条 条例第9条第2項の身分を示す証明書は、様式第12号によるものとする。

(施行の細目)

第12条 この規則に定めるもののほか、必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

この規則は、平成25年4月1日から施行する。

許可申請書
風致地区内行為協議

年 月 日

生駒市長 殿

申請者 住所
協議者 氏名
電話

代理人 住所
氏名
電話

（法人にあつては、主たる事務所の所在地及び名称並びに代表者の氏名）

第1項 許可 受け
生駒市風致地区条例第2条 の規定による風致地区内の行為の を たいので、
第3項 協議 得

申請
下記のとおり関係図書を添えて 申請
協議 します。

記

1 行為の種類	(ア) 建築物その他の工作物の新築、改築、増築又は移転 (イ) 建築物その他の工作物の色彩の変更 (ウ) 宅地の造成、土地の開墾その他の土地の形質の変更 (エ) 水面の埋立て又は干拓 (オ) 木竹の伐採 (カ) 土石の類の採取 (キ) 屋外における土石、廃棄物又は再生資源の堆積		
2 行為の目的及び理由		5 行為地の地貌	
3 行為地の所在地		6 行為の期間	着手予定 年 月 日 完了予定 年 月 日
4 行為地の地目	(ア) 田 (イ) 畑 (ウ) 宅地 (エ) 山林 (オ) 原野 (カ) その他 ()	7 行為の内容	関係図書別添
※摘要			
設計者	住所	氏名	電話
工事施行者	住所	氏名	電話

- (注) 1 申請者又は協議者は本人とします。許可申請を代理人がする場合は、別に委任状を添付してください。
- 2 「1 行為の種類」、「4 行為地の地目」については、該当事項に○印を付けてください。
- 3 「2 行為の目的及び理由」、「5 行為地の地貌」については、具体的にわかりやすく記入してください。また、「5 行為地の地貌」については、傾斜地、平坦地の別、林地、伐採跡地等及び立木竹、その他の工作物等の有無を記入してください。
- 4 「3 行為地の所在地」については、それが広域にわたる場合は、「××地内」又は「××地の一部」と記入してください。
- 5 ※印の欄は、記入しないでください。

建築物設計書

建築物の種別と工事の種別	工 事 概 要				構造、屋根、外壁、階数等			
	申請部分	申請以外の部分	合 計					
I 地上に設ける建築物で仮設でないもの (ア)新築 (イ)改築 (ウ)増築 (エ)移転	1 敷地面積			(A) m ²	11 構造	(ア)木造 (イ)鉄筋コンクリート造 (ウ)その他 ()	14 階数	(ア)1階 (イ)2階 (ウ)その他 ()
	2 建築面積 (滅失又は改築前)	m ² (m ²)	m ² (m ²)	(B) m ² (m ²)				
	3 建ぺい率 (B)/(A)×100			%				
	4 延べ床面積 (滅失又は改築前)	m ² (m ²)	m ² (m ²)	m ² (m ²)				
	5 最高の棟高 (滅失又は改築前)	m (m)	m (m)	m (m)				
	6 外壁の後退距離 (滅失又は改築前)	道路側	m	m	m	12 屋根	(ア)瓦葺 (イ)その他 ()	※摘要
		その他	m	m	m			
		(道路側)	(m)	(m)	(m)			
	7 植栽の状況	高木	本	本	本	13 外壁	(ア)板張 (イ)モルタル塗 (ウ)しっくい塗 (エ)その他 ()	
		中木	本	本	本			
低木		本	本	本				
樹木による植栽面積		m ²	m ²	m ²				
芝生等		m ²	m ²	m ²				
計	m ²	m ²	(C) m ²					
8 緑地率 (C)/(A)×100			%					
9 用途 (滅失又は改築前)	()	()	()					
10 色彩	屋根							
	外壁							
II 地下における建築物の (ア)新築 (イ)改築 (ウ)増築 (エ)移転	1 敷地面積			m ²	5 構造	(ア)鉄筋コンクリート造 (イ)その他 ()	※摘要	
	2 地下専用面積	m ²	m ²	m ²				
	3 延べ床面積	m ²	m ²	m ²				
	4 建築物の最小土かぶり厚	m	m	m				
III 仮設の建築物の (ア)新築 (イ)改築 (ウ)増築 (エ)移転	1 敷地面積			m ²	8 構造	(ア)木造 (イ)鉄骨造 (ウ)その他 ()	10 外壁	(ア)板張 (イ)鉄板張 (ウ)その他 ()
	2 建築面積	m ²	m ²	m ²				
	3 延べ床面積	m ²	m ²	m ²				
	4 最高の棟高	m	m	m				
	5 用途							
	6 色彩	屋根				9 屋根	(ア)鉄板葺 (イ)スレート葺 (ウ)その他 ()	※摘要
		外壁						
7 設置期間	自	年	月	日				
	至	年	月	日				

- (注)1 「建築物の種別と工事の種別」欄については、該当番号及び符号に○印をつけてください。
- 2 「工事概要」欄については、空欄には事項又は数字を記入してください。事項が列記してあるものについては該当事項の全てに○印を付け、「その他」に該当する場合には括弧内に事項を具体的に記入してください。
- 3 1つの建築物で地階がある場合は、地階部分についてはIIにも記入してください。
- 4 Iの「6 外壁の後退距離」については、最短部分の距離を記入してください。
- 5 IIの「3 延べ床面積」は、地階部分のみの床面積の合計です。
- 6 ※印の欄には、記入しないでください。

工 作 物 設 計 書

工作物の種別と工 事の種別	工 事 概 要					構 造 そ の 他		
		申請部分	申請以外の 部分	合 計				
I 地上 に設ける 工作物で 仮設でないもの (ア)新築 (イ)改築 (ウ)増築 (エ)移転	1 工作物の種類				6 構造	(ア)木造 (イ)鉄骨造 (ウ)石造 (エ)ブロック造 (オ)鉄筋コン クリート造 (カ)その他 〔 〕	※摘 要	
	2 敷地面積	m ²	m ²	m ²				
	3 規 模	水平投影面積 (改築前)	m ²	m ²				m ²
			(m ²)	/				(m ²)
		高 さ (改築前)	m	m				/
			(m)	/				(m)
	その他 (改築前)	()	/	()				
(改築前)	()	/	()					
4 色 彩								
5 用 途								
II 地下 に設ける 工作物の (ア)新築 (イ)改築 (ウ)増築 (エ)移転	1 工作物の種類				5 構造	(ア)鉄筋コン クリート造 (イ)その他 〔 〕	※摘 要	
	2 規 模	水平投影面積 その他 ()	m ²	m ²				m ²
	3 工作物の最小 土かぶり厚		m	m				/
	4 用 途							
III 仮設 の工作物 の (ア)新築 (イ)改築 (ウ)増築 (エ)移転	1 工作物の種類				4 設置 期間	自 年 月 日 至 年 月 日	※摘 要	
	2 規 模	水平投影面積	m ²	m ²				m ²
			高 さ	m	m	/		
		その他 ()				5 構造		(ア)鉄骨造 (イ)木造 (ウ)その他 〔 〕
3 用 途								

- (注) 1 「工作物の種別と工事の種別」欄については、該当番号及び符号に○印をつけてください。
- 2 「工事概要」欄については、空欄には事項又は数字を記入してください。事項が列記してあるものについては該当事項の全てに○印を付け、「その他」に該当する場合には括弧内に事項を具体的に記入してください。
- 3 Iの「2 敷地面積」は、建築物の敷地内の行為の場合は建築物敷地の面積を記入してください。なお、建築物の敷地外の場合で敷地面積が算定できない場合は記入する必要はありません。
- 4 Iの3、IIの2及びIIIの2の「規模」の欄中の「水平投影面積」はすべての工作物について記入してください。なお、工作物が2つ以上になるときは、それぞれの面積と合計面積を記入してください。
- 5 Iの3、IIの2及びIIIの2の「規模」の欄中の「その他」には、長さ、幅員、面積、容積等を記入してください。
- 6 ※印の欄には、記入しないでください。

色彩変更設計書

変更するものの種類		※摘要
現在の色彩		
変更後の色彩		
変更場所の地盤面からの高さ	mから m	
変更面積	m ²	
変更するために用いる材料 又は塗料の種類		

※印の欄には、記入しないでください。

土地形質の変更・土石類の採取・水面の埋立・干拓設計書

I 土地形質の変更	1 行為場所	(ア)建築物の敷地内		4 行為面積		m ²	※摘要	
		(イ)建築物の敷地外		5 移動土量	切 土	m ³		
	2 隣接地の現況				盛 土	m ³		
					客 土	m ³		
					その他 ()	m ³		
	3 造成等に係る土地の面積	森林の区域内	m ²	6 生じるのり面の最高高		m		
		森林の区域外	m ²					
		計	(a) m ²					7 跡地の処理方法
	8 植栽の状況			木竹が保全される土地の面積	適切な植栽が施される土地の面積	合 計		
		高 木		本	本	本		
中 木			本	本	本			
低 木			本	本	本			
樹木による植栽面積			m ²	m ²	m ²			
芝 生 等			m ²	m ²	m ²			
樹林又は群植			m ²	m ²	m ²			
計			m ²	m ²	(b)	m ²		
9 緑 地 率 (b) / (a) × 100					%			
II 土石類の採取	1 採取区域面積	m ²		4 採取土石類の種類		※摘要		
	2 採取量	m ³		5 跡地の処理方法				
	3 採取方法	(ア)横杭掘 (イ)たて杭掘 (ウ)斜杭掘 (エ)その他 ()						
III 水面の埋立・干拓	1 水面面積	m ²		4 工事方法		※摘要		
	2 埋立(又は干拓)面積	m ²		5 跡地の処理方法				
	3 隣接地の現況							

(注)1 I、II、IIIの行為のうち該当する行為にだけ○印を付け、該当行為欄に○印、事項、数字等を記入してください。ただし、行為が2つ以上にまたがる時は、それぞれについて同様に記入してください。

2 Iの2及びIIIの3の「隣接地の現況」欄には、林地、伐採跡地、草生地等の別、立木竹、建築物、その他の工作物等の有無を記入してください。

3 Iの「5 移動土量」欄の「その他」に該当する場合は、「掘削搬出」等の事項を具体的に記入してください。

4 Iの「7 跡地の処理方法」には、裸地、砂利舗装、埋戻し等のほか、のり面についても、芝付けコンクリートブロック擁壁、放置等具体的に記入してください。

5 IIの「3 採取方法」欄の「(エ) その他」に該当する場合は、事項を具体的に記入してください。

6 ※印の欄には、記入しないでください。

木竹類伐採設計書

I 森林地内の伐採	(1) 林相	(ア)針葉樹林 (イ)広葉樹林	(4) 伐採区域面積		m ²	※摘要
		(ウ)針広混交樹林 (占領面積比 針:広)	(5) 伐採量		m ³	
		(エ)竹林	(6) 伐採方法	(ア) 皆伐 (イ) 択伐 (択伐率 %)		
	(2) 林齢又は林齢範囲	(7) 伐採主要樹種				
(3) 隣接地の現況	(8) 伐採跡地の処理方法					
II 森林地外の伐採	1 集団をなす立木竹の場合	(1) 隣接地の現況	(2) 伐採区域面積		m ²	※摘要
			(3) 伐採方法	(ア) 皆伐 (イ) 択伐 (択伐率 %)		
			(4) 伐採量	本		
			(5) 伐採主要樹種			
			(6) 伐採跡地の処理方法			
	2 独立木の場合	(1) 樹種名	(2) 樹 齢	(3) 樹 高	(4) 目通幹まわり	(5) 数 量
		約 年	m	m		

- (注) 1 I及びII並びにIIの1及びIIの2については、該当する番号に○印をつけてください。なお、該当行為が2つ以上にわたる場合は、それぞれに○印を付けてください。
- 2 Iの(3)及びIIの1の(1)の「隣接地の現況」欄には、土地の状況、立木竹、建築物、その他の工作物の有無とその種類等を記入してください。
- 3 Iの(6)及びIIの1の(3)の「伐採方法」については、該当する番号に○印を付けてください。なお、「(イ) 択伐」に該当する場合は択伐率(伐採区域における総材積に対する択伐量)を括弧内に記入してください。
- 4 Iの(8)及びIIの1の(6)の「伐採跡地の処理方法」欄には、植栽、放置等を記入してください。
- 5 IIの2の「(4) 目通幹まわり」とは、地上高1.5mの幹周長で、双幹以上のものは、各幹まわりの合計の70%を採り、1.5mのところは枝の分かれ目のときは、すぐ上部の寸法を採用してください。
- 6 ※印の欄には、記入しないでください。

屋外における土石・廃棄物・再生資源の堆積設計書

1 行為場所	(ア)建築物の敷地内	3 行為地の面積	m ²	※摘要
		4 堆積の規模		
	(イ)建築物の敷地外	(面積・高さ・その他)		
2 隣接地の現況		5 堆積物の種類	(ア)土 石 () (イ)廃棄物 () (ウ)再生資源 ()	
		6 植栽等の措置		

(注)1 「2 隣接地の現況」欄には、林地、伐採跡地、草生地等の別、立木竹、建築物、その他の工作物等の有無を記入してください。

2 「4 堆積の規模」欄には、堆積の水平投影面積、高さのほか延長、体積等を記入してください。

3 「5 堆積物の種類」欄は、該当事項に○をつけ、それぞれの括弧内に具体的に記入してください。

4 「6 植栽等の措置」欄には、植樹する樹木名、本数、高さのほか、塀などによる堆積物の遮蔽に関する措置を具体的に記入してください。

5 ※印の欄には、記入しないでください。

屋外広告物設計書

1 広告物の種類		6 広告物を表示又は掲出する工作物の構造	(ア)木造 (イ)鉄骨造 (ウ)その他()	※摘要
2 広告物の数量			7 表示面積	
3 表示又は掲出の期間		8 照明の有無	(ア)有 (イ)無	
4 表示又は掲出場所及び地面からの距離	m	9 照明の概要 (明細書をつけること。)		
5 表示内容				

- (注) 1 「4 表示又は掲出場所及び地面からの距離」は、建築物の外壁、塀、電柱、その他表示又は掲出する工作物等を記入してください。なお、「地面からの距離」は、表示又は掲出する物の上部の高さです。
- 2 「6 広告物を表示又は掲出する工作物の構造」、「8 照明の有無」は、該当事項に○印を付けてください。
- 3 「9 照明の概要」欄には、照明の種類、規模、色彩等を記入してください。
- 4 ※印の欄には、記入しないでください。

許 可 申 請 書
風 致 地 区 内 行 為 変 更 協 議

年 月 日

生駒市長 殿

申請者 住所
協議者 氏名 ⑩
電話

代理人 住所
氏名 ⑩
電話

（法人にあつては、主たる事務所の所在地及び名称並びに代表者の氏名）

生駒市風致地区条例第2条 第1項 許可を受けた
第3項 の規定により 事項を変更したいので、下記のとおり
第3項 協議した

申請
関係図書を添えて変更の 申請 をします。
協議

記

1 許可年月日	年 月 日	2 許可番号	第 号
3 許可を受けた行為の種類	(ア) 建築物その他の工作物の新築、改築、増築又は移転 (イ) 建築物その他の工作物の色彩の変更 (ウ) 宅地の造成、土地の開墾その他の土地の形質の変更 (エ) 水面の埋立て又は干拓 (オ) 木竹の伐採 (カ) 土石の類の採取 (キ) 屋外における土石、廃棄物又は再生資源の堆積		
4 許可を受けた行為の目的及び理由		5 行為地の所在地	
6 変更の理由		7 変更に係る行為の内容	関係図書別添
※摘要			

- (注) 1 申請者又は協議者は本人とします。変更許可申請を代理人がする場合は、別に委任状を添付してください。
- 2 「3 許可を受けた行為の種類」については、該当事項に○印を付けてください。
- 3 「5 行為地の所在地」については、それが広域にわたる場合は、「××地内」又は「××地の一部」と記入してください。
- 4 「6 変更の理由」については、具体的にわかりやすく記入してください。
- 5 ※印の欄は、記入しないでください。

様式第4号（第3条関係）

風致地区内行為許可標識	
許 可 番 号	
許 可 年 月 日	
申 請 者	
行 為 主	
工 事 施 行 者	
設 計 者	

(注) 標識の大きさは、縦 25 センチメートル、横 35 センチメートル程度とする。

様式第5号（第4条関係）

風致地区内行為完了届出書

年 月 日

生駒市長 殿

届出者 住所
氏名 ⑩
電話
(法人にあつては、主たる事務所の所在地及び名称並びに代表者の氏名)

生駒市風致地区条例施行規則第4条の規定により届出します。

許可年月日及び許可番号	
許可を受けた行為	
行為地の所在地	
行為着手・完了年月日	着手 年 月 日 完了 年 月 日
摘要	

(注) 許可を受けた行為が完了した日から5日以内に提出してください。

風致地区内行為許可申請（協議）取下届

年 月 日

生 駒 市 長 殿

届出者 住所
氏名 ⑩
電話
(法人にあつては、主たる事務所の所
在地及び名称並びに代表者の氏名)

次のとおり風致地区内行為許可申請（協議）書を取り下げたいので、生駒市風致地区条例施行規則第5条の規定により届出します。

申請（申出）年月日		
受付番号		
申請者 （申出者）	住 所	
	氏 名	
行為地		
行為の目的		
理由		

風致地区内行為取りやめ届

年 月 日

生 駒 市 長 殿

届出者 住所
氏名 ⑩
電話
(法人にあつては、主たる事務所の所
在地及び名称並びに代表者の氏名)

次のとおり許可を受けた（協議・通知を行った）風致地区内行為の全部（一部）を取りやめたので、生駒市風致地区条例施行規則第6条の規定により届出します。

許可（協議・通知）年月日	
許可（協議・通知）番号	
申請者 （協議者・通知者）	住 所
	氏 名
行為地	
行為の目的	
取りやめ部分	
理由	

風 致 地 区 内 行 為 通 知 書

年 月 日

生 駒 市 長 殿

通知者 住所
氏名
電話

（法人にあつては、主たる事務所の所在地及び名称並びに代表者の氏名）

生駒市風致地区条例第3条の規定により下記のとおり行為の通知をします。

記

1 行為地の所在地	生駒市		2 行為の期間	着手予定	年	月	日				
				完了予定	年	月	日				
3 行為地の地目	(ア) 田 (イ) 畑 (ウ) 宅地 (エ) 山林 (オ) 原野 (カ) その他 ()										
行為の種類	行為の内容										
4 建築物の (ア) 新築 (イ) 改築 (ウ) 増築 (エ) 移転	工事種別	(ア) 新築 (イ) 改築 (ウ) 増築 (エ) 移転			構造	屋根	(ア) 瓦葺 (イ) スレート葺 (ウ) 鉄板葺 (エ) その他 ()				
	敷地面積	m ²					(ア) 木造 (イ) 鉄筋コンクリート造 (ウ) 鉄骨造 (エ) その他 ()	外壁	(ア) 板張 (イ) モルタル塗 (ウ) しっくい塗 (エ) その他 ()		
	建築面積	m ²									
	延べ床面積	m ²									
	高さ	m									
	用途										
	色彩	屋根								外壁	
5 建築物以外の 工作物の (ア) 新築 (イ) 改築 (ウ) 増築 (エ) 移転	工事種別	(ア) 新築 (イ) 改築 (ウ) 増築 (エ) 移転			規模	高さ その他 (長さ・幅員・ 面積等)	m	構造	(ア) コンクリート造 (イ) 鉄骨造 (ウ) 木造 (エ) その他 ()		
	工作物の種類										
	敷地面積	m ²									
	用途										
	色彩										
6 建築物その他の 工作物の色彩の変更	変更するものの種類				変更後の色彩						
	現在の色彩				変更面積		m ²				
7 土地の形質の変更 8 水面の埋立・干拓 9 土石類の採取 10 屋外における土石、廃棄物又は再生資源の堆積	行為目的				規模	行為面積	m ²				
	跡地の処理方法						行為によって生じるのり高	切土部分	m	盛土部分	m
	採取土石類の種類										
	堆積物件の種類						その他 (長さ・幅員・ 面積等)	m			
11 木竹の伐採	林地の場合				独立木の場合						
	行為目的				行為目的						
	伐採面積	m ²			樹高	m					
	伐採方法	(ア) 皆伐 (イ) 択伐			1.5mの高さの幹の 周囲長	m					
	跡地の処理方法				樹齢	約 年					

- (注) 1 付近見取図(方位、道路及び目標となる地物を明示してください。)、配置図、平面図、立面図、断面図、のり面断面図、地形図等行為の概要を表示した図面を添付してください。
 2 「行為の種類」欄については、該当行為に○印を付けてください。なお、該当行為が2種以上にわたるときは該当行為のそれぞれに○印を付けてください。
 3 「行為の内容」欄については、空欄には該当事項又は数字を記入してください。事項が列記してあるものについては、該当事項のすべてに○印を付け、「その他」事項がある場合は括弧内に事項を具体的に記入してください。
 4 4及び5の「行為の内容」欄中、4の「敷地面積」を除き、建築面積等行為部分についてだけ記入してください。
 5 「7 土地の形質の変更」は、宅地の造成、土地の開墾、その他の土地の形質の変更です。

風 致 地 区 内 行 為 変 更 通 知 書

年 月 日

生 駒 市 長 殿

通知者 住所
氏名
電話

㊟

（法人にあっては、主たる事務所の所在地及び名称並びに代表者の氏名）

生駒市風致地区条例施行規則第8条第2項の規定により下記のとおり行為の通知をします。

記

1 行為地の所在地	生駒市		2 行為の期間	着手予定	年	月	日		
				完了予定	年	月	日		
3 行為地の地目	(ア) 田 (イ) 畑 (ウ) 宅地 (エ) 山林 (オ) 原野 (カ) その他 ()								
行為の種類	行為の内容								
4 建築物の (ア) 新築 (イ) 改築 (ウ) 増築 (エ) 移転	工事種別	(ア) 新築 (イ) 改築 (ウ) 増築 (エ) 移転			構造	屋根	(ア) 瓦葺 (イ) スレート葺 (ウ) 鉄板葺 (エ) その他 ()		
	敷地面積	m ²					(ア) 木造 (イ) 鉄筋コンクリート造 (ウ) 鉄骨造 (エ) その他 ()	外壁	(ア) 板張 (イ) モルタル塗 (ウ) しっくい塗 (エ) その他 ()
	建築面積	m ²							
	延べ床面積	m ²							
	高さ	m							
	用途								
	色彩	屋根							
5 建築物以外の 工作物の (ア) 新築 (イ) 改築 (ウ) 増築 (エ) 移転	工事種別	(ア) 新築 (イ) 改築 (ウ) 増築 (エ) 移転			規模	高さ その他 (長さ・幅員・ 面積等)	m	構造 (ア) コンクリート造 (イ) 鉄骨造 (ウ) 木造 (エ) その他 ()	
	工作物の種類								
	敷地面積	m ²							
	用途								
	色彩								
6 建築物その他の 工作物の色彩の変更	変更するものの種類				変更後の色彩				
	現在の色彩				変更面積	m ²			
7 土地の形質の変更 8 水面の埋立・干拓 9 土石類の採取 10 屋外における土石、廃棄物又は再生資源の堆積	行為目的			規模	行為面積	m ²			
	跡地の処理方法				行為によって生じるのり高	切土部分	m	盛土部分	m
	採取土石類の種類				その他 (長さ・幅員・ 面積等)	m			
	堆積物件の種類								
11 木竹の伐採	林地の場合				独立木の場合				
	行為目的				行為目的				
	伐採面積	m ²			樹高	m			
	伐採方法	(ア) 皆伐 (イ) 択伐			1.5mの高さの幹の周囲長	m			
	跡地の処理方法				樹齢	約 年			

- (注) 1 付近見取図（方位、道路及び目標となる地物を明示してください。）、配置図、平面図、立面図、断面図、のり面断面図、地形図等行為の概要を表示した図面のうち、変更に伴って関係する変更前と変更後の図面を添付してください。
 2 「行為の種類」欄については、該当行為に○印を付けてください。なお、該当行為が2種以上にわたるときは該当行為のそれぞれに○印を付けてください。
 3 「行為の内容」欄については、空欄には該当事項又は数字を記入してください。事項が列記してあるものについては、該当事項のすべてに○印を付け、「その他」事項がある場合は括弧内に事項を具体的に記入してください。
 4 4及び5の「行為の内容」欄中、4の「敷地面積」を除き、建築面積等行為部分についてだけ記入してください。
 5 「7 土地の形質の変更」は、宅地の造成、土地の開墾、その他の土地の形質の変更です。

様式第10号（第10条関係）

風致地区内行為許可に基づく地位承継届出書

年 月 日

生駒市長 殿

届出者 住所
氏名 ⑩
電話

（法人にあつては、主たる事務所の所在地及び名称並びに代表者の氏名）

風致地区内において許可を受けた行為を行う地位を承継したので、生駒市風致地区条例第6条第1項の規定により届出します。

記

旧 施 主	住 所	
	氏 名	
許可年月日及び許可番号		
承 継 年 月 日		
承 継 の 理 由		
そ の 他 必 要 な 事 項		

（注） 地位承継届出書には、風致地区内行為許可書の写し及び戸籍謄本等承継の原因を明らかにする書面を添付してください。

様式第11号（第10条関係）

風致地区内行為許可に基づく地位承継承認申請書

年 月 日

生駒市長 殿

申請者 住 所
氏 名 ⑩
電 話
(法人にあつては、主たる事務所の所
在地及び名称並びに代表者の氏名)

風致地区内において許可を受けた行為を行う権限を取得したので、生駒市風致地区条例第6条第2項の規定により、地位承継の承認を申請します。

記

旧施主	住 所	
	氏 名	⑩
許可年月日及び許可番号		
承 継 年 月 日		
承 継 の 理 由		
そ の 他 必 要 な 事 項		

(注) 承継申請書には、風致地区内行為許可書の写しを添付してください。

様式第12号（第11条関係）

		第	号
	身分証明書		
写 真		所 属	
		職 氏 名	
		生年月日	
上記の者は、生駒市風致地区条例第9条第1項の規定による立入検査を行う職員です。			
年 月 日交付			
生 駒 市 長			印

（裏面に条例の抜粋を記載する。）